

■ 森の手入れの記録

伐採したスギの搬出

丸太イスの材料として伐採したスギの搬出を実施。伐採から2か月以上が経過しており、水分が抜けて軽くなっていました。何かに使えそうな丸太は活動広場の倉庫の近くに運び出し、焚き付けになりそうなスギの葉や小枝を集めました。



根元から葉まで有効活用



長い丸太でも一人で運べる重さ

植生管理(主園路沿い、エントランス)

主園路沿いの皆伐試験地2カ所とエントランス横の池の周辺で、植物のマーキングを実施。下草を刈る際に、落葉広葉樹の芽生えなどの残すべき植物を誤って刈らないように目印をつけました。その後、駐車場のゲート横ののり面では、セイタカアワダチソウなどの外来植物を抜き取り。



ササをかき分けてマーキング



黙々と根元から抜き取り

今日の生きもの ※同定中のものも含む

植 物

花: ネジバナ、エビヅル、コマツナギ、リョウブ、シャシャンボ、ウツボグサ、キキョウ、ムシトリナデシコ(外来種)

実: ニガイチゴ、ナツハゼ

昆虫類

シオカラトンボ、ササキリ、ショウリョウバッタ、ツチイナゴ、カラアゲハ、モンキアゲハ、コガネムシ、セマダラコガネ、キマダラミヤマカミキリ、ノコギリカミキリ、タケカレハ(蛹)

両生類

ニホンアカガエル(幼生)

は虫類

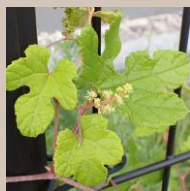
シマヘビ

鳥 類

(声) ウグイス、ソウシチョウ

その他

アツブタガイ



エビヅル



キキョウ

昆虫調査(子ども虫隊)

雨の予報でしたがほとんど降らず、主園路沿いを入り口から最奥の東屋まで調査。ショウリョウバッタやツチイナゴなど、バッタの仲間が多く見られました。ササやイタドリが茂る草むらでは赤と黒の小さなバッタを発見。ササキリというキリギリスの仲間の幼虫だということが分かりました。その他にもアリの引っ越し行列を観察したり、シマヘビを見つけたりと充実の調査になりました。



目を凝らして観察中



ササキリの幼虫

■ ミーティングの記録

定例外の活動について

今年度の活動計画について説明。参加者募集中。

次回(7/18)の詳細はメーリングリストで別途案内。

プログラム開催案内

- ・昆虫採集&初めての標本づくりinキナの森(8/1)
申込受付: 7月1日(水) 9:00~7月17日(金) 17:00
- ・神戸の自然共生サイトで学ぶ 夜に集まる昆虫の観察会
申込受付: 7月10日(金)~7月24日(金)

次回の活動予定 7月19日(日)

自由活動(14:30~15:30)

竹筒トラップ調査の希望あり

やりたいことがあれば、お気軽にご相談ください。

森の手入れ(15:30~17:30)

- ・植生管理(皆伐試験地の草刈り)
- ・樹名札づくり・子ども虫隊
- ・植生保護柵(シカ柵)の設置

ミーティング(17:30~18:00)

休憩・準備(18:00~19:00)

夕食は各自で準備。お湯は沸かします。

ライトトラップ・報告会(19:00~22:00)

キナの森や周辺の里山での調査や観察の記録などを報告していただきます。発表希望者は事務局まで。

ライトトラップは22時まで。自由解散。

※参加人数等により内容を変更する可能性あり。